



第14号

発行：

さいたま市浦和区子ども会育成連合会

事務局：

さいたま市浦和区仲町4-3-10

✻浦子連ホームページ

<http://urakoren.net/>

✻浦子連ブログ

<http://urakoren.blog.jp/>



会長挨拶

『子ども会は「子どもが主役」。
子ども達のために、安心・安全第一で取り組んで参ります。』

浦和区子ども会育成連合会

会長 帆足和之



(過去の浦和おどり参加写真)

日頃より、浦子連に対しまして、関係者各位の温かいご支援、ご協力に厚く感謝申し上げます。

さて、令和3年度も新型コロナウイルス感染の波が数度と襲い、昨年末からは児童、未成年者への感染も爆発的に増えました。感染した皆様、そしてご家族の皆様にはお見舞い申し上げます。まだまだ終息が見えない中、昨年同様 浦子連の事業や活動も多くの制約を受けました。多くの事業が行えず、理事会や総会等もメールでの開催となりました。事業が中止となったことにより、子ども達の健全育成、遊びを通して社会のルールやマナーを学ぶという浦子連の目的がなかなか達成でき

ない年度となってしまいました。児童と接することができない、保護者や理事の皆様と顔を見て相談する機会もない。大変残念であり、児童、保護者、関係者の皆様には申し訳ない気持ちでいっぱいです。その様な中、常任理事、役員、会員の皆様には、できる範囲での様々な計画、工夫、対策のもと、小規模ながら運営が出来たこと感謝申し上げます。

今後も安心・安全を第一に、子どもの健全育成のため、浦子連は一層の努力のもと取りくんで参ります。子ども会は「子どもが主役」のスローガンを心得、子ども達のため何としてもこの難局を乗り越えましょう。

来年度は多くの子どもたちと楽しい事業が開催されることを祈念するとともに、保護者、単位子ども会、常任理事、地域、行政関係者の皆様に対しまして、さらなるご支援、ご協力をお願い申し上げご挨拶とさせていただきます。

《ご挨拶》

浦和区長 西村 正文



皆さん、こんにちは。本年4月から浦和区長に就任いたしました西村正文と申します。浦和区子ども会育成連合会の皆様におかれましては、日頃より区政各般にわたり ご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の流行による影響が長引くなか、貴会におかれましても、事業の自粛や代替手段による実施等、大変ご苦労されていることと拝察いたします。また、子どもたちも、この2年間、休校になったり、友達と自由に遊ぶことができなかったりと、我慢を強いられることが多かったことでしょう。

「地域」というものは、子どもたちにとって、家庭や学校と同様に重要な学びの場であると考えております。そのため、感染予防の観点からやむを得ないこととはいえ、貴会の活動が長期間にわたり制限されたことによる子どもたちへの影響も懸念されるところです。コロナ禍が終息した暁には、青少年の健全育成全活動に再びお力添えをいただきますようお願いいたします。

最後に、貴会のますますのご発展を心よりお祈り申し上げ、結びの挨拶とさせていただきます。

さいたま市青少年育成課長 栗原 ゆり



浦和区子ども会育成連合会の皆様におかれましては、日ごろより、青少年の健全育成に御理解、御尽力をいただき、心より感謝申し上げます。

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用が相次いだ昨年度は、子ども会活動を行うことも難しく、多くの行事が中止や変更を余儀なくされたことと思います。しかし、貴会をはじめ子ども会運営に携わる方々の「子どもたちのために、コロナ禍でも何かできないかと考えています。」とのお声を度々耳にし、地域の皆様の変わらぬ熱い想いと、子どもたちを見守るあたたかい眼差しに感銘を受けておりました。令和4年度も感染拡大の不安を感じながらのスタート

となりましたが、引き続き皆様の御支援をいただくことによってこの困難を乗り越え、浦和区の子どもたちが、たくましく、心豊かに成長していくことを切に願っております。

結びに、貴会の一層の御発展と皆様の御健勝、御活躍をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

ジュニアリーダー研修会

ジュニアリーダー研修会お手伝いに参加して



9月21日中央区鈴谷公民館で開催された、研修会最終日の会場受付・事務作業のお手伝いに参加いたしました。仕事内容としては、参加者の受付と出欠確認、返金処理等の事務作業、初級・中級修了予定者の氏名確認、閉講式で授与する賞状の準備（氏名記入と押印）などがあり、皆で分担して行いました。当日、研修2限目の「彩の国『21世紀郷土かるた』の楽しみ方及び審判講習会」と「クラフト研修」の様子を見学させていただく機会がありました。コロナも吹き飛ばすような熱量を持って講義をしてくださる講師の方々と、受講する中高生たちの真剣かつ主体的に取り組む様子は大変頼もしく、区内外の同年代の子どもが集まって学び協力しあう活動は、学校や単位子ども会だけでは成しえない「地域の将来を担う子どもたちの育成の場」であることを改めて認識させられました。今年度、浦和区からは初級2名・中級2名の合計4名の中学生が、無事に研修を修了しました。

今後も、多くのジュニアリーダーたちが育ち、子供たち自らの手で子ども会活動を盛り上げていくことが出来れば、大変嬉しく存じます。

常任理事 安住 裕子・生長 光江・本田 真由子

私が中1の時には開催されず、中2の今年は部活や塾などで忙しかったのですが、研修に参加することでとてもいい経験をすることができました。他の区の中学生と共に活動を行うことで、親睦を深めることができました。研修会では参加者の安全に気を配りながら、会を進行することの楽しさを学びました。今後、子ども会の活動にジュニアリーダーとして参加する時には、研修で学んだことを活かせるようにしたいです。

岸町5丁目ともえ子ども会 中2 森本 真由さん

以前、薙刀初心者教室の受付をしていた浦子連の人に、ちょっとだけジュニアリーダーの話聞く機会があり興味を持ちました。中学生になって、回覧板からジュニアリーダー研修の案内を見て、参加を決めました。研修では、先輩とは楽しく時には厳しく実習を受け、とても充実した時間を過ごしました。今後私はこの経験を活かし、後輩にジュニアリーダー研修の楽しさや厳しさを是非知ってもらいたいです。

常盤8丁目子ども会 中3 齊藤 広真さん

ジュニアリーダーとは何か

ジュニアリーダーとは、さいたま市子連が主催するジュニアリーダー研修会を修了した中学生・高校生の子ども会会員のことを指します。お兄さんお姉さんの目線で子ども会の活動を手助けして、小学生の子どもたちに良い影響を与える存在です。

“ジュニア・リーダーとは”、さいたま市子ども育成連合会
<http://saitamashikoren.web.fc2.com>（参照 2021-12-27）

安全共済会 申込受付（令和4年度よりネット加入申込導入）

安全共済会は、子供たちをはじめ世話人・保護者が安心して活動に取り組めるよう、子ども会活動中に生じた会員の怪我等に対して共済金を支給する制度です。令和3年度の浦和区加入人数は、子ども5,039名、大人1,307名でした。

浦和区ではこれまで安全共済会は書類での加入申込でしたが、ネット加入申込が全国的に普及してきており、さいたま市子連でも令和3年度にネット加入登録がされたことを受けまして浦和区でも令和4年度よりネット加入申込を導入いたします。今年度は市子連の方々からのご指導をいただきながら、より効率的なお手続きを目指して移行準備を進めてまいりました。令和4年度2月19日に必要書類の配布会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とし、郵送で配布いたしました。新年度の申込受付はネットでの情報入力と一部書類の郵送および振込で対応いたしました。

引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

常任理事 河田 春香・加藤 美穂・服部 葉子

【令和3年度安全共済会事故報告】

令和3年度は浦和区内での事故発生はございませんでした。（令和4年3月末現在）

新旧常任理事		
学校区	令和4年度	令和3年度
仲町	会長 帆足 和之	会長 帆足 和之
北浦和	副会長 梅村 エミ子	副会長 梅村 エミ子
仲本	監事 阿部 久美子	監事 阿部 久美子
仲本	山口 きよ江 脇屋 智絵	石本 靖子 上條 玲子
仲町	奥田 早織 彭 志文	安住 裕子 笹原 瑞希
常盤北	千羽 恵	柿沼 裕子 布施 なほ 松川 裕子
常盤	中野 敦美 前田 智秋 原 未奈	後藤 智美
高砂	大松 寛子 佐倉 南	安戸 真理 大槻 恵子
岸町	加藤 美穂	高見沢 絵里子 篠崎 百合子
北浦和	西村 優美子 平垣内 志津	加藤 美穂
本太	渡邊 麻莉 田中 路子	生長 光枝 小島 洋子
	佐藤 由記	河田 春香 本田 真由子
		佐藤 由記 服部 葉子



《編集後記》

新型コロナウイルスの影響により様々な制限がある中、今年度の広報誌発行のためにご協力いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。

広報担当常任理事 安戸 真理・上條 玲子

